

日本繊維機械学会 北陸支部

2025 年度 繊維製品の能性に関する研究会

繊維製品による省資源、ゼロエミッションの実現を目指して、衣料のリサイクル化が進んでいます。今回は製造、流通、消費、廃棄のプロセスで、着用後の繊維製品のリユースに位置づけられる洗濯過程で、脱落する繊維中のマイクロプラスチックの発生量と水質汚染への影響について話題提供します。また、近年注目を集めているナノファイバーの新たな用途の開発について情報提供をいただきます。

【日時】2026年3月12日（木）14:00～16:00

【会場】大学コンソーシアム富山「駅前キャンパス」

富山駅前 CiC ビル 5F （〒930-0002 富山県富山市新富町 1-2-3）

<https://www.consortium-toyama.jp/access/>

【主催】日本繊維機械学会北陸支部

【後援】日本繊維製品消費科学会北陸支部、富山国際大学

【内容】最近の繊維製品を取り巻く話題について情報提供、意見交換等

（1）「洗濯における化学繊維からのマイクロプラスチック発生について」

富山国際大学 現代社会学部 教授 高橋ゆかり

（2）「ナノファイバーを応用した実用化への取組み」

富山県産業技術研究開発センター 生活工学研究所 主任研究員 吉田 巧

【参加費】無料

【申込み・問合わせ等】

富山国際大学 尾畠 E-mail : obata@tuins.ac.jp

富山県産業技術研究開発センター生活工学研究所 早苗 TEL : 0763-22-2141